

《 平成27年度 第1回帯広市有林野管理経営審議会 会議録要旨 》

1. 日 時 平成27年6月10日 (水) 10時00分
2. 場 所 市役所庁舎 10階第2会議室
3. 出席者  
委 員 我妻委員、常本委員、梅村委員、井原委員、池田委員、辻委員、今井委員、  
中村委員、戸川委員、家常委員  
  
事務局 田中副市長、宮脇農政部長、池守企画調整監、前川農村振興課長、  
樋口農村振興課長補佐、赤坂主任、伊藤主任、末松係員

【会議次第】

1. 開会 前川農村振興課長
2. 委嘱状の交付 市長公務のため、田中副市長より出席委員へ委嘱状を交付
3. 市長挨拶（代理：田中副市長）
4. 自己紹介
5. 事務局紹介
6. 議事
  - (1) 審議会正副委員長の選任  
委員長に辻修委員、副委員長に井原久委員を選出。
  - (2) 委員長あいさつ  
辻委員長よりあいさつ。
  - (3) 市長諮問「帯広市森林施業計画 第12次市有林施業概要」(案)について  
田中副市長より辻委員長へ諮問。
  - (4) 帯広市内の森林状況及び平成27年度の予算について
  - (5) その他

**【配布資料】**

- (1) 帯広市有林野管理経営審議会 式次第
- (2) 帯広市有林野管理経営審議会 委員名簿
- (3) 帯広市有林野管理経営審議会条例
- (4) 帯広市森林施業計画（第12次市有林施業概要）案の概要
- (5) 帯広市森林施業計画（第12次市有林施業概要）案
- (6) 帯広市の森林について
- (7) 平成27年度林業振興関係 事務事業 予算対比増減調

**【議事内容】**

**【事務局】** : 議事（1）審議会正副委員長の選出の方法について、ご意見はございますか。

**【A委員】** : 委員長に辻委員、副委員長に井原委員を推薦します。

**【事務局】** : 異議がないようですので、委員長を辻委員に、副委員長を井原委員に決定いたします。辻委員長、ご挨拶をお願いします。

**【委員長】** : みなさんの協力の下、議事を進めていきたいと思っております。よろしく申し上げます。  
議事（3）、当審議会に諮問されました「帯広市森林施業計画 第12次市有林施業概要」（案）について、事務局より説明をお願いします。

**【事務局】** : 「帯広市森林施業計画 第12次施業概要」（案）について資料-1に基づき説明。

**【委員長】** : 只今説明がありましたことについて、何か意見等ございますか。  
意見等がないようなので、議事（4）帯広市内の森林状況及び平成27年度の予算について、事務局より説明をお願いします。

**【事務局】** : 帯広市内の森林状況及び平成27年度の予算について、資料に基づき説明。

**【委員長】** : 民（私）有林の集計に耕地防風林の面積が入っているのか。

**【事務局】** : 北海道の十勝地域森林計画で定められているものを集計しているため、耕地防風林について集計していない。

**【B委員】** : 目的別に区分された施業内容となっているか。また、それを図面等で示せないか。

**【事務局】** : 帯広市森林整備計画で森林機能別に色分けした地図を作成しており、その計画に基づき帯広市森林施業計画を作成している。次回5万分の1の地図を用意する。

【B委員】：伐採を行う際に森林作業道が必要になると思うが、普及率について教えて頂きたい。

【委員長】：事務局は帯広市の全体計画の中での進捗率を次回までに用意して下さい。

【C委員】：林齢構成がⅦ～Ⅸ齢級に偏っているが、平準化出来るような事業計画を立てているのか。

【事務局】：平準化出来るのが理想であるが、保安林に指定されている森林は伐採に制限がかかるため、平準化を目指すのは難しい。帯広市森林施業計画では、補助金、委託業者のことを考え、事業量が平準化されるように計画を立てた。

【C委員】：理想の森林体系を目指す計画は、どこに位置づけられているのか。

【事務局】：林齢構成について、すぐに解消できる問題ではない。必要に応じた森林施業を行っていく中で、少しずつ解消していきたい。また、森林のあるべき姿を目指すため、施業計画に考えを取り入れていきたいと考えている。

【委員長】：平準化が目標であるが、木の成長と国の施策が合わない部分がある。具体的な内容について、次回審議していきたい。議事（5）その他について、事務局より説明をお願いします。

【事務局】：その他について、特にありません。

以上で閉会